



Working SUSTAINABLY

持続可能なオフィス

社員が日々の業務の中で紙、CO₂、電力、
水消費量の削減など
より良い環境のために取り組むカテゴリーとして
新たに加わった「持続可能なオフィス」

Working SUSTAINABLY

持続可能なオフィス

社内の印刷物削減と植樹活動で ペーパーレスへ意識改革

ロリアルグループのSHARING BEAUTY WITH ALLの新たなカテゴリ「持続可能なオフィス」で、日本はいち早く「Print Green」プロジェクトを開始しました。複合機、プリンターでの印刷を減らし、社員のペーパーレスに対する意識やコピー習慣を変え「1日1本の木を救済して、年間365本の木を救おう」という目標のもと、2020年までに2020本の木を保護することを目指しています。

また川崎市と提携して、同市の特別緑地保全地区において植樹活動を行っています。紙幣などにも使用される強度の高い良質な紙の材料となる「ミツマタ」をはじめ、神奈川県農家が栽培する苗木を採用することにより、環境保全のみならず、農家の持続的支援を実現しています。



オフィス内の廃棄物削減の一環として、紙コップの代わりにタンブラーを使用しています

環境に配慮した家具と内装で 自然を感じられるカフェに刷新

創業当初からロリアルの企業カルチャーとしてカフェ文化が根付いており、ロリアルグループ各オフィスの中心にはカフェが設けられています。

日本においては、打ち合わせや食事などで社員が最も利用する本社カフェの家具や内装を刷新しました。紙管とパーティ材の合板を組み合わせることで環境への負荷が少ない加工工程を可能にした椅子やテーブルを採用しました。

植栽やコケを素材にした壁も配置し、社員が自然を体感できる環境を作り上げています。

